

芦辺町生まれ

★吉岐で輝く若者通信第17号★

ちよこっと！質問コーナー

吉岐商業高校出身

19才

松本さんの職場紹介

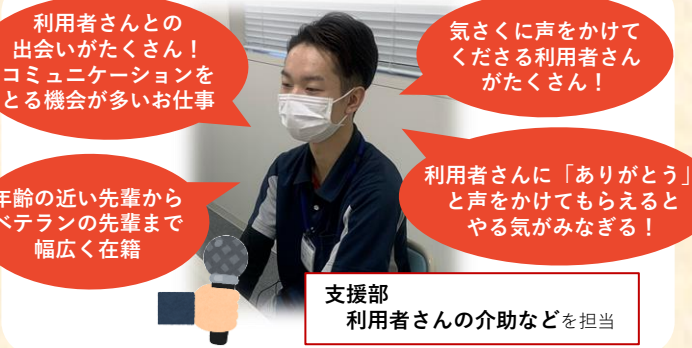
お仕事の魅力おしえて！

●障がい者支援施設 希望の丘 まつもと るきと 松本 流輝斗

中学ではバスケット部に所属。高校では吹奏楽部に所属し、大好きな音楽を極めることに。幼少期から子供や高齢者と関わるのが好きだったため、進路に悩むも、自らの意志で障がい者を支援する道へ。施設の利用者や職場の仲間から愛される若きエースとして活躍の幅を広げている。



◀住所▶ 吉岐市芦辺町箱崎大左右触2320-3
◀業務▶ 障がい福祉サービス



利用者さんとの
出会いがたくさん！
コミュニケーションを
とる機会が多いお仕事

気さくに声をかけて
くださる利用者さん
がたくさん！

利用者さんに「ありがとう」
と声をかけてもらえると
やる気みなぎる！

年齢の近い先輩から
ベテランの先輩まで
幅広く在籍

支援部
利用者さんの介助などを担当



Q 吉岐の魅力は？

吉岐の自然が自慢！生まれ育った地元での生活は安心感があります。困ったとき、迷ったとき、友達にいつでも相談できますからね。

Q おすすめのアーティスト

大好きな音楽を一部ご紹介！
・「Janne De Arc」
ビジュアルと芯のある歌声が魅力
・「ヨルシカ」
透き通るような声と深い歌詞に注目
小学生の頃に音楽を聴くようになったことがきっかけで音楽の虜に。最近は、友達に影響されギターを購入しようか迷っています（笑）

Q 今後の目標は？

現場での実務経験を積み、介護福祉士の資格を取得すること。職場の先輩方へ恩返しができるよう成長していきたいです。

Q 後輩へのメッセージをどうぞ！

職場で様々な立場の方とコミュニケーションを図る時、勉強しておけばよかったと思うことがたくさんあります。勉強する中で自然と身に就く知識や言葉の選び方は、会話を楽しく盛り上げる材料になるからです。とはいっても、友達とたくさん遊ぶことも大切なこと。思う存分学生生活を楽しんでください！

発行元

若者定着促進会議
清水（吉岐振興局地域づくり推進課）
【問い合わせ先（事務局）】
TEL：0920-47-4396
FAX：0920-47-4809
MAIL：s13015@pref.nagasaki.lg.jp
（吉岐振興局地域づくり推進課）

お仕事 大公開！！

<p><介助></p> <p>利用者の生活補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動 ・排泄 ・食事 など 	<p><事務処理・補充></p> <p>日誌の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんとのやりとり ・物品の補充 ・手袋などの衛生物の補充
--	--



「仕事ではボディメカニクスを活用しています。」と語る松本さん。最小限の力で介護ができる介護技術のことをいう。覚えることが多い介護の仕事において、現場での経験を重ねながら様々な知識を身に付けていく。一方的な知識の習得だけではなく、利用者さんの性格やその日の様子を観察しながら臨機応変に対応する松本さん。丁寧に繊細な配慮が利用者さんとの良好な関係を築く秘訣のようだ。

～とある一日（日勤）～

9:00	10:00	12:00～13:00	18:00
出勤	朝の会 介助	事務処理 物品補充 お昼休憩	介助 事務処理 物品補充 介助 退勤

※シフト制・週休2日（早番～夜勤あり）

吉岐に残った わけは…？

「高校1年生の頃には吉岐に残ることを決めていました。自分がやりたいことに従事できる環境が吉岐に整っていたからです。」と自分の将来を見据え、自分の意志で吉岐に残ることを決意。社会福祉施設の中から障がい者を支援する道を選んだときには、家族からの温かい応援もあったそうだ。松本さんにとって、施設が整い、住み慣れた吉岐は、やりたいことの実現に向け一歩を踏み出すのに最適な場所だった。

こっそり教えちゃ

どうしてこの仕事を選んだの!?



小学生の頃、地域交流型レクリエーションの中で、高齢者と接する自分が自然体であることに気づいた松本さん。学生時代には高齢者向け介護施設の職場体験に参加。介護について理解を深めた松本さんは、普段関わるのが少ない障がい者を支援する仕事に興味を持ちこの施設へ就職した。利用者さんと同じ目線で丁寧に仕事に取り組む松本さんの責任感、人一倍である。日頃からの確かなアドバイスでサポートしてくれる先輩方が松本さんの目標だ。

